

## 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ 2023新潟県 実施細則

1. 選手の追加及び移動について
  - (1) 期間
    - ① 1部・2部・3部
      - i 5月8日(月)から5月11日(木)
      - ii 7月3日(月)から7月6日(木)
      - iii 8月28日(月)から8月31日(木)
      - iv 9月25日(月)から9月28日(木)※3部は移動なし
    - ② 上記期間は北信越・1部・2部・3部と、同一団体(チーム)複数チーム間の移動は、上位リーグ、下位リーグに移動をすることが出来る。※3部リーグについてはivの期間は移動出来ない。
  - (2) 申請
    - ① 別様式の追加・移動様式に必要事項を入力の上、上記期間内に各リーグ担当者にメールにて提出のこと。
    - ② 上記期間以外での移動申請は、受け付けない。
2. 競技方法
  - (1) 対戦方法
    - ① 1部・2部はリーグ2回戦
    - ② 3部はリーグ1回戦  
リーグ終了後、2部はABリーグ同順位で、3部は上位12チーム(原則各リーグの1位・2位、ただしブロックのリーグ数に応じて変更)でPOを実施する。
  - (2) 試合時間は、70分(35分-10分-35分)とし、1日1試合とする。
  - (3) リーグの順位決定は勝ち点方法とする。  
勝ち=3点、引き分け=1点、負け=0点とし、以下の順番で順位を決定する。  
勝ち点>得失点差>総得点>当該チーム同士の結果(勝ち点、得失点差、総得点)>抽選とする。  
**ただし、感染症等の影響で全日程が消化できなかった場合は「勝点平均」で順位を決定する。**
3. 競技規則
  - (1) (公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則 2022/2023」による
  - (2) 試合毎の登録選手は、20名以内、役員5名以内とする。また、所定のメンバー表を試合毎に2部大会本部に提出すること。
  - (3) 選手の交代は、当該試合開始前に登録した最大9名の交代要員から9名の交代を認める。ただし、一度退いた選手はその試合に再び出場することは出来ない(再出場の禁止)。
  - (4) 本リーグ期間中において退場を命じられた選手等は、次の1試合に出場できない。以降の措置は、リーグ規律委員会において決定する。また、退場を命じた審判員は、「審判報告書及び審判報告書(重要事項)」を、競技役員(会場担当および各チームの役員)は、「競技役員報告書」を事務局へ当日中にメールまたはFAXで提出すること。
  - (5) 本リーグ期間中に警告を1部・2部・3部で3回受けた選手は、本リーグ期間中の次の1試合に出場することが出来ない。
  - (6) 帯同審判員は4級以上の有資格者が勤めるものとする。また、主審については高校生以上とする。2部・3部の副審及び第4の審判は中学生の有資格者を可能とする。なお、審判員は審判着及び審判員ワッペンを必ず着用のこと。
  - (7) 出場停止処分については、以下の通りとする。
    - ① 本リーグ期間中に受けた出場停止処分は、本リーグ期間中に適用する。
    - ② 本リーグ期間中に適用できない場合においては、POに出場する場合はPOにおいて、それ以外の場合は直近の公式戦で適用すること。この場合、実施委員会から発行する「通知書」をもって、次の公式戦実施委員会へ自己申告の上、必ず適用すること。なお、故意の有る無しに関わらず申告を怠った場合には、処分が科せられる。
  - (8) 主審が選手の負傷等により試合を中断し、チームスタッフの立ち入りを認める旨の合図をした場合には、チーム要員は2名に限りピッチ内に立ち入ることができる。ただし、このスタッフは可及的すみやかに負傷の程度を判断したうえでピッチ外に退去しなければならない(GKは除く)。ただし、レッドカード、イエローカードの対象となるファールにより負傷した競技者は、素早く負傷の程度の判断や治療が出来るのであれば、フィールド上に留まることができる。
  - (9) スタッフに退場処分が出され、特定ができなければ、優先順位が高い者から退場となる。

#### 4. ユニフォーム

- (1) (公財) 日本サッカー協会「サッカー競技規則」の「ユニフォーム規定」に準じる事。なお、運用緩和を一部適用する。
- (2) 本リーグに限り登録した後に実施委員会へ申請し承認を受けた場合に限りユニフォームの変更を認める。
- (3) ユニフォームの広告は (公財) 日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認されたもののみを認める。ただし、(財) 日本中学校体育連盟加盟団体は同連盟の規定によりこれを認めない。
- (4) 本リーグに登録した正副2組のユニフォームを持参する。2色については明確に異なる色とする。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、また外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
- (6) アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) 審判が通常着用する黒色と同色または類似のユニフォームシャツを着用することは出来ない。また、ゴールキーパーについても同様である。
- (8) ユニフォームシャツには、前面及び背面に背番号をつけること。このとき、試合毎に提出するメンバー表の選手と背番号が一致していること。
- (9) 背番号の張り番は認めるがユニフォームと同色のものとする。試合中に剥がれることのないように確実に貼り付けること。

#### 5. 選手証

- (1) 各チームの登録選手は、(公財) 日本サッカー協会発行の選手証 (電子選手証もしくは一覧表) を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識が出来るものであること。選手証とは、日本協会 W E B 登録システム「KICK OFF」より出力した選手証・一覧表を印刷したもの。
- (2) 選手証は、試合毎にメンバー表と共に会場本部に提出のこと。

#### 6. ベンチマナー

- (1) ベンチから選手等が反スポーツ的な言動や審判や選手等に対する不服・誹謗中傷・差別的な発言などの言動は厳に慎むこと。
- (2) 各ピッチにおいてテクニカルエリアをもうける。テクニカルエリアでは、チーム役員の1名がその都度、選手に戦術的な指示をすることが出来る。

#### 7. その他

- (1) 本リーグは自主運営を基本とする。試合に関わる準備等は、全チームで協力の下、行う。
  - (2) 選手が試合中に負傷した場合は、その団体 (チーム) で対応する。
  - (3) 気温や湿度が高くなる時期は、クーリングブレイク等を積極的に取り入れること。
  - (4) 天候 (雷) 等で試合を中断する場合は、人命を第一に考えて判断及び行動すること。
  - (5) プレーオフ ( P O ) については、別紙を参照。
  - (6) 高円宮杯 JFA U-15サッカーリーグ 2023新潟県 実施委員会事務局  
担当者 有坂学 (実施委員長)、布施弘樹 (実施委員会事務局長)、  
里見純一 (3種委員長)、渡辺光 (実施委員会事務局)
- ② 提出先
  - ③ 連絡先